

## 弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	P16免疫染色所見に基づく中咽頭扁平上皮癌症例の検討			
2. 対象患者	以下の期間に当科において治療を行った中咽頭扁平上皮癌症例			
3. 対象となる期間	2009年 1月 1日 ~ 2016年 12月 31日			
4. 実施診療科等	耳鼻咽喉科			
5. 研究責任者	氏名	工藤 直美	所属	耳鼻咽喉科
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	なし			
7. 研究の意義	近年ヒトパピローマウイルスに関連する中咽頭扁平上皮癌が増加しています。このウイルスに関連する扁平上皮癌は腫瘍の組織におけるP16という物質が陽性となることで判定できます。P16陽性中咽頭扁平上皮癌は従来の喫煙や飲酒が原因となるP16陰性の中咽頭扁平上皮癌に比べ治療によく反応すると言われていています。本研究では上記期間に当科で治療を行った中咽頭扁平上皮癌症例についてP16の有無が治療効果に影響するかを検討します。			
8. 研究の目的	中咽頭扁平上皮癌症例のデータを解析することによりP16陽性扁平上皮癌に対する治療効果について検討し、より負担の少ない治療選択ができるのかどうかについて考察します。			
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合は方法等)	上記期間に当科で治療を行った中咽頭扁平上皮癌症例の治療法、治療効果、再発の有無、生存期間などのデータを用います。またP16の検査を行っていなかった時期に治療を行った症例で、扁平上皮癌の診断の際に生検した標本が使用可能な症例についてはP16の検査を行い、そのデータも用います。これらのデータを集計、解析し、当科における中咽頭癌の臨床像、治療後の生存率などについて検討します。			
10. 個人情報の保護	診療記録のデータを元に統計的な解析を行う研究であり、患者様個人を特定する情報は使用致しません。患者様より拒否の申し出があった場合は研究対象から除外しデータを削除します。ただし、既に匿名化のうえ解析済みの場合や、研究結果公表済みの場合はデータを修正することはできませんのでご了承ください。			
11. 利益相反に関する状況	開示すべき利益相反はありません。			
12. 連絡先	耳鼻咽喉科 助教 工藤直美			
	電話	0172-39-5099	FAX	0172-39-5100